公 式 記 録

平成24年度兵庫県高等学校総合体育大会サッカー競技　準決勝 【 160 】

(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

日 時	2012 年 6 月 8 日（金） 13 ： 00 キックオフ			会 場	アスパ五色 メイングラウンド		
天 候	雨	風	弱風	ピッチ	(天然芝)・人工芝・クレー	状 態	良好
試合形式	70 分 ／ 延長 20 分 ／ PK戦 有						
ﾏｯﾁｺﾐｯｼｮﾅｰ	辺見 康裕	会場主任	堀口 泰司	記 録	菅原 正裕 ／ 石塚 健二	観 衆	500 人
主 審	浦元 雄一郎	副審1	陳 洋平	副審2	吉村 知弥	第4の審判員	尾本 雅則

チーム名			チーム名
尼崎市立尼崎高校	0	2	神戸市立科学技術高校
	0 前半 1		kick off
	0 後半 1		
	延前		
	延後		
	PK戦		
選手番号 ○× 先 PK戦			PK戦 選手番号 先 ○×

交代 No.	交代 OUT時間	シュート 延後	シュート 延前	シュート 後半	シュート 前半	選 手 名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選 手 名 (学年)	シュート 前半	シュート 後半	シュート 延前	シュート 延後	交代 OUT時間	交代 No.
	分					田中 達也 3年	1	GK	GK	1	西垣内 司 3年					分	
	分					中元 竜也 3年	2	DF	DF	3	溝端 正輝 3年	1*				分	
	分					渡瀬 雅典 2年	17	DF	DF	(5)	中森 勇太郎 3年					分	
	分					久保 喬祐 2年	16	DF	DF	8	林 晃平 3年		1			分	
	分				1	舟腰 拓司 3年	4	DF	DF	26	門 篤志 3年					分	
	HT 分					永田 大輔 2年	18	MF	MF	7	李 潤大 3年	1				56 分	
	分				1	福井 流星 3年	8	MF	MF	10	八束 宣範 3年	1				分	
	HT 分					岡村 直也 2年	20	MF	MF	11	久森 敦史 3年					HT 分	
	60 分					田村 聡史 3年	6	MF	MF	14	石倉 成輝 2年					分	
	分			1		原田 篤 3年	(9)	FW	MF	18	清水 亮二朗 3年					HT 分	
	分			2		中村 廉太 3年	10	FW	FW	9	濱田 翔平 3年		3			分	
	分					佐藤 歩夢 1年	25	GK	GK	12	西岡 佑馬 2年					分	
20	63 分			1		重本 祐紀 3年	7	MF	DF	4	荒牧 謙汰 3年					分	7
7	分					廣瀬 慎也 3年	5	FW	MF	6	箙 竜之介 2年					分	
	分					岡田 勇也 3年	11	MF	FW	13	小野 将太 2年		1			分	18
6	分					向井 祐人 2年	15	FW	DF	16	東 寛則 3年					分	
	分					工藤 健気 2年	19	DF	MF	17	竹内 瑛皓 3年		1*			分	11
18	分					藤井 一輝 2年	14	MF	DF	20	小畑 貴洋 3年					分	
	分					清内 航 3年	3	DF	FW	21	新福留 夏輝 2年					分	
	分					山之内 和広 3年	13	DF	MF	24	佐々木 翔多 2年					分	

時 間	警・退	No.	氏 名	事 由	合 計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合 計	時 間	警・退	No.	氏 名	事 由
分					6			4	2	シュート	3	6			9	11 分	警	26	門 篤志	ラフ
分					9			5	4	ＧＫ	10	4			14	50 分	警	26	門 篤志	ラフ
分					6			5	1	ＣＫ	0	1			1	50 分	退	26	門 篤志	警2
分					12			4	8	直接ＦＫ	3	5			8	分				
分					1			0	1	間接ＦＫ	0	2			2	分				
分					0			0	0	ＰＫ	0	0			0	分				

［警告事由］ 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去　　［退場事由］ 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過	時 間	チ ー ム	No.	得点者	スコア	［得点経過］ 略号例：ドリブル～・ゴロのパス→・浮き球∩・混戦×・ヘディングH・シュートS
	22 分	神戸科技	3	溝端	0 － 1	右 FK ⑧ ∩ 中央 クリア ⑤ ∩ ⑩ HS × ③ S
	42 分	神戸科技	17	竹内	0 － 2	右 26 ～ → 中央 クリア ⑰ S
	分				－	
	分				－	
	分				－	
	分				－	
	分				－	
	分				－	
	分				－	
	分				－	
	分				－	

戦評者　所 属 【 御影・小野 】　氏 名 【 小林・笠原 】

戦評

雨でスリッピーなピッチ状態の中、市尼４－２－３－１、神戸科技4－4－２でゲームが始まった。前半市尼は⑩、⑨を中心にテンポの良いパスワークでチャンスを伺う。対する神戸科技は中央でブロックを形成し、ボールを奪うとシンプルに前線にボールを入れ攻撃を仕掛ける。22分フリーキックから一瞬の隙をつき神戸科技が先制。その後一進一退のゲーム展開で前半を終える。後半に入り、神戸科技は前線からプレッシャーをかけ、主導権を握る。４２分神戸科技⑪がこぼれ球を押し込み市尼を突き放す。しかし、神戸科技は退場者を出し、市尼が徐々にペースを掴み始めるが、粘り強い守備に阻まれ得点することができず試合を終える。神戸科技は、終始粘り強い守備からシンプルな攻撃を徹底していた。それに対し、市尼は数的優位の状態の時に高い位置でボールを回しながらサイドを崩すなど、ひと工夫行うことでチャンスを増やしたかった。

［備 考］